

令和元年7月8日

益田市議会議長
弘中 英樹 様

議員 寺井 良徳



益田市議会政務活動費の交付に関する条例第6条第1項に基づき、下記のとおり提出します。

令和元年度（前期）政務活動費収支報告書

1 収 入
政務活動費 60,000 円

2 支 出

(単位：円)

| 科 目 | 金 額 | 備 考 |
|-----------|--------|--------------------------|
| 調 査 研 究 費 | 63,300 | 1. 町田市役所 2. 立川市子ども未来センター |
| 研 修 費 | | |
| 広 報 費 | | |
| 広 聴 費 | | |
| 要請・陳情活動 | | |
| 会 議 費 | | |
| 資 料 作 成 費 | | |
| 資 料 購 入 費 | | |
| 人 件 費 | | |
| 事 務 所 費 | | |
| 合 計 | 63,300 | |

3 残 額 0 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

政務活動費支出報告（調査研究費）

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------|---|-----|--------|---|-----|--|---|--|--|---|--|--|---|--|--|---|--|--|---|
| 視 察 先 | 1. 東京都町田市役所 2. 東京都立川市子ども未来センター | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 調 査 日 | 令和元年 5 月 8 日 ~ 令和元年 5 月 10 日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 視 察 内 容 | 1. 町田市議会改革の取り組みについて 2. 子育て支援について | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 経 費 | <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">交通費</td> <td style="width: 35%;">63,300</td> <td style="width: 10%;">円</td> <td style="width: 10%;">宿泊費</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> <td>円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> <td>円</td> </tr> </table> | 交通費 | 63,300 | 円 | 宿泊費 | | 円 | | | 円 | | | 円 | | | 円 | | | 円 |
| 交通費 | 63,300 | 円 | 宿泊費 | | 円 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 円 | | | 円 | | | | | | | | | | | | | | |
| | | 円 | | | 円 | | | | | | | | | | | | | | |
| 所 感 | 1. 町田市議会改革の取り組みについて 若林市議会議長・古谷事務局長より伺う ① 主権者教育支援事業の取り組み状況 「町田をどう創る」をテーマに議員を交えてワークショップを行い 議場で成果発表。 ② 全員協議会の公開状況 平成10年11月から原則公開。傍聴券の配布。 ③ 議員の育児休暇について 平成20年に会議規則を改正し欠席届に「育児」を追加。 ④ 各常任委員会と市民団体等との懇談会 意見交換を目的とし平成30年度7団体と実施。 ⑤ 議場の電子評決について 平成22年にボタン式を導入。 ⑥ 議案のカルテ 委員会の審査状況から議決の結果を概ね2日以内で公表する。 ⑦ 議場や委員会でのパソコン・タブレット使用について 平成23年12月からパソコン・タブレットの使用を開始。これまで通りの紙ベースでの資料配布を望む議員もいる。 タブレットは同じ性能のものでないと効果がない。 ⑧ 決算認定を各常任委員会を実施することのメリット | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

委員会が出された意見を次年度に反映。

⑨ 議会だより作成状況

平成28年7月より市内スーパーでの配布を試みている。

⑩ 市議会開催の周知

ポスターをバスに掲出。定例会や委員会の傍聴。インターネットでの呼びかけ。

市議会への関心が薄れている中で、町田市議会においては様々な議会改革を試みている。市民の身近な市議会となるよう努力する必要があると感じた。

2. 東京都立川市子ども未来センターの状況

初鹿センター長 秋武教育支援課長

① 子ども未来センターを活用した子ども支援

子どもに関するあらゆる相談をうけつけている。

② 子ども子育て支援状況

担当課を横断した切れ目ない支援体制を整えている。

③ ファミリー・サポート・センターの事業実施状況

援助会員の獲得の啓発に努めている。

④ 子育て広場の運営状況

平成29年度の利用者数は14ヶ所で93,543名。月曜日から金曜日で年間254日。育児相談が主である。

⑤ 保護者・利用者の声について

障がいを持つ児童への援助や保育所・幼稚園への送迎、子どもの習い事への援助等保護者にとっては生活のリズムの中にあり、大変好評を受けている。

⑥ 子育て支援啓発活動について

子育てについて気軽に話せる場を提供し、自主的な市民からの啓発活動の醸成に努めている。

行政が子育て支援を目的に就学前から就学時まで切れ目のない支援体制を整えている。先進事例であり、益田市においても取り入れていくべきと感じた。

領 収 証

No 011930

平成31年4月24日

寺井良徳

様

| | | | |
|------|----|----|-----|
| 領収金額 | 百万 | 千 | 円 |
| | | 63 | 300 |

但し2019年5月5日航空券+宿泊代として

上記金額正に領収致しました



島根県知事登録2-9号 全旅協保証社員
 株式会社 全国観光公社
 〒698-0023 島根県益田市常盤町5番29号
 TEL (0856) 22-1444
 FAX (0856) 22-1411
 E-mail: info@zenkanriet.jp

